

✦ contents.

データで見るはぼろの1年

2

町の発展にご尽力感謝します 令和6年度の羽幌町功労・善行表彰

5

旧教職員住宅を売払います

6

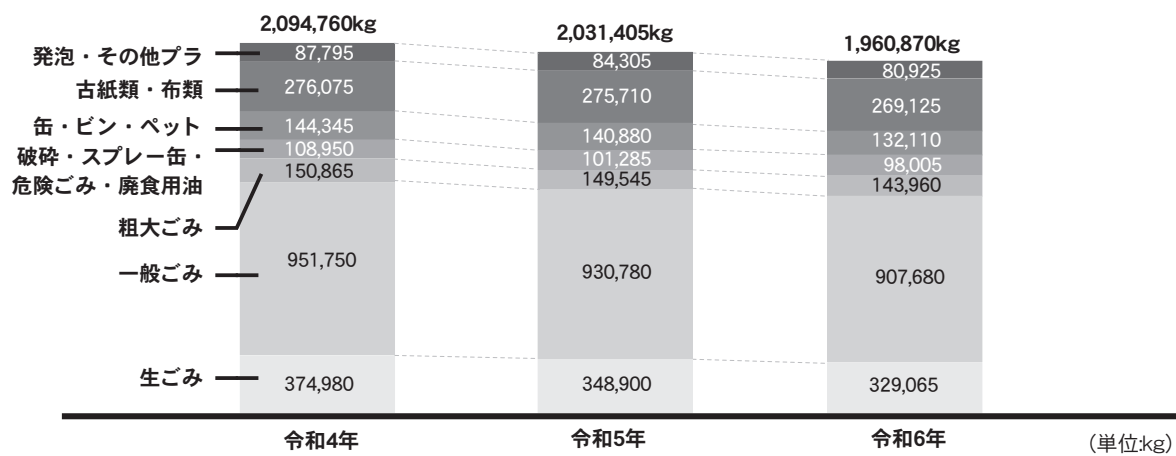


ごみ収集状況

昨年の区分別のごみ収集状況は表のとおりとなっています。総収集量は年々減少傾向にあり、昨年は対前年で約71tの減少となっています。今後も各家庭においてごみの分別を徹底するとともに、ごみの減量化に取り組みましょう。

1月～12月									
生ごみ	一般ごみ	粗大ごみ	破碎ごみ	スプレー缶	危険ごみ	廃食用油	缶	ビン	合計
329,065	907,680	143,960	90,785	2,445	2,760	2,015	34,700	61,265	
ペットボトル	段ボール	新聞	雑誌	紙パック	雑がみ	布類	発泡スチロール	その他プラ	1,960,870
36,145	109,940	57,305	49,540	1,370	50,970	0	605	80,320	

(単位:kg)



上水道 / 下水道使用状況

昨年の上水道は家庭用、工業用などの使用量が減少し、全体では一昨年(621,873m³)と比較して10,441m³減少しました。

また、昨年の下水道は家庭用の使用件数で8件減少しましたが、営業・工業・団体などの使用量が増加したため、全体の使用量では一昨年(404,935m³)と比較して1,952m³増加しています。

1月～12月								
	家庭用	営業用	工業用	団体用	浴場用	臨時用	船舶用	合計
上水道	384,494	80,766	64,519	57,783	23,777	58	35	611,432
下水道 (12月末件数)	262,608 (1,848)	【営業・工業・団体 計】 120,502 (128)			23,777 (1)	—	—	406,887

(単位:m³)

上水道使用量

384,494m³

1人1日あたり 189 ℓ

下水道使用量

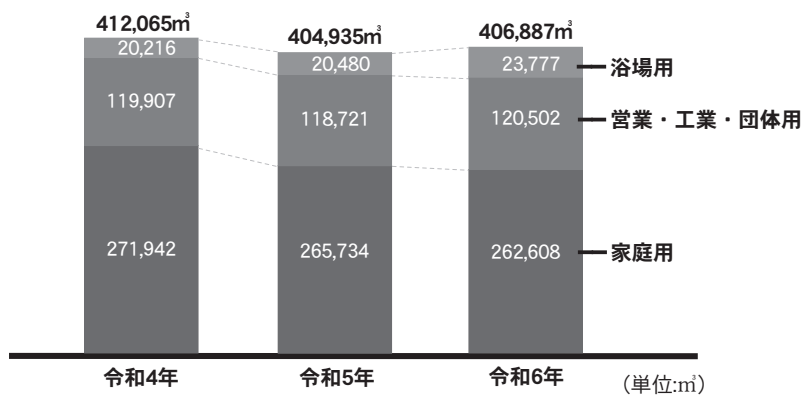
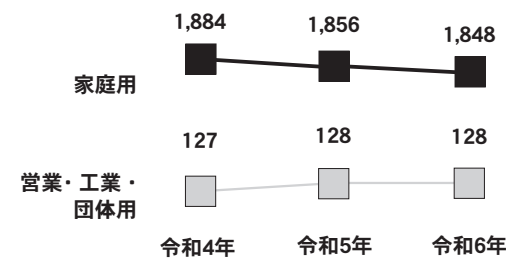
262,608m³

1世帯1日あたり 385 ℓ

※ 家庭用のみ。世帯は年間平均。

■ 下水道の推移

使用件数 (各年末現在)



(単位:m³)

データで見るはぼろの1年

2024年版

人口・世帯数の推移状況

羽幌町の令和6年12月末現在の人口は5,945人で、10年前の人口と比較すると1,607人減少しています。令和6年1年間の人口のうごきを見ると出生11人に対し死亡125人で114人の自然減、転入245人に対し転出319人で74人の社会減となっています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
人口	6,135	6,124	6,013	6,035	6,026	6,010	6,002	5,996	5,983	5,974	5,972	5,945
男	2,979	2,972	2,916	2,929	2,928	2,920	2,917	2,909	2,903	2,899	2,895	2,878
女	3,156	3,152	3,097	3,106	3,098	3,090	3,085	3,087	3,080	3,075	3,077	3,067
世帯数	3,360	3,362	3,312	3,338	3,347	3,342	3,339	3,343	3,337	3,335	3,334	3,317
(主な増減内訳)												
出生	0	1	2	1	2	1	1	0	1	1	0	1
死亡	△8	△12	△14	△11	△15	△13	△8	△8	△4	△7	△7	△18
転入	15	16	25	91	29	7	11	12	9	12	13	5
転出	△7	△16	△123	△59	△25	△11	△12	△10	△19	△15	△8	△14
増減計	0	△11	△110	22	△9	△16	△8	△6	△13	△9	△2	△26

※外国人を含む。

人口・世帯数の推移(12月末)

	西暦	人口	世帯
出生	2023年	6,135	3,356
死亡	2022年	6,361	3,431
転入	2014年	7,552	3,721
転出	2004年	9,071	4,041

救急出動状況

北留萌消防組合消防署の救急出動回数は349回で、一昨年(427回)より大きく減少し、1ヵ月平均でみると29.1回となっています。救急搬送人数は330人で、こちらも一昨年(418人)より大きく減少しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動回数	37	32	24	24	24	35	40	31	26	25	28	23	349
搬送人員	33	30	22	24	23	34	38	29	26	24	27	20	330

交通事故発生状況

昨年の全国の交通事故死亡者数は2,663人で、対前年で15人減少しています。北海道全体の交通事故死亡者数は対前年で16人増の131人、都道府県別ではワースト8位となっています。羽幌町においては人身事故件数は5件で、一昨年(5件)と同数でしたが、交通事故死亡者数は0人で、一昨年(1人)より減少しました。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
人身事故件数	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1	5
死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負傷者数	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	2	7
物損事故件数	18	14	8	4	2	7	10	10	11	5	5	8	102

交通事故(人身事故)

5件

1ヵ月あたり 0.4件

気象状況

昨年の最高気温は一昨年より2.9℃低い31.4℃、最低気温は一昨年より1.4℃高い-17.8℃となりました。

また、総降水量は1,550.5mmと一昨年より40.5mm少なく、最深積雪は121cmと一昨年より21cm増加しています。

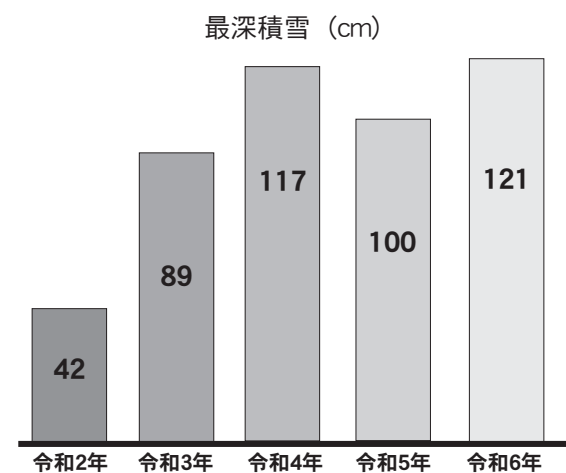
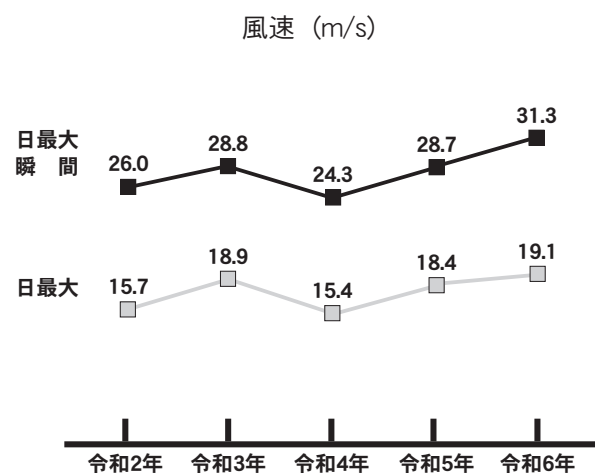
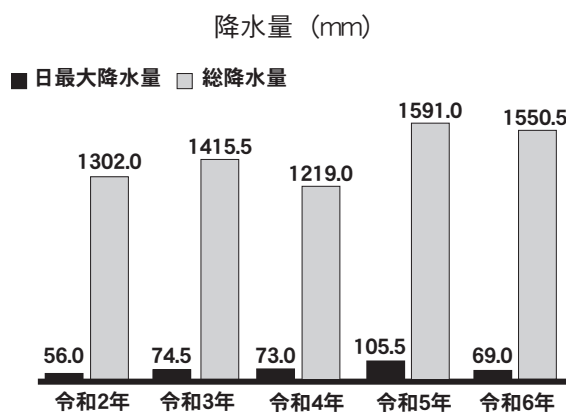
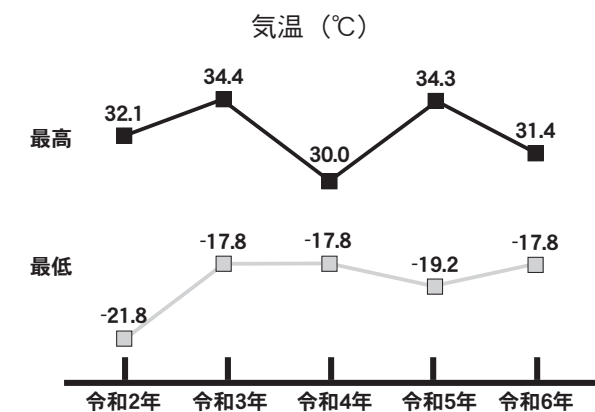
最高気温(起日)	日最大降水量(起日)
31.4℃ (8/3)	69.0 mm (7/23)
最低気温(起日)	日最大瞬間風速(起日)
-17.8℃ (1/19)	31.3m/s (7/23)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温	平均	-3.2	-3.7	-0.4	8.6	11.5	16.9	21.0	22.8	18.3	12.8	4.9	-2.7
	日最高	4.8	12.4	8.4	25.0	23.8	28.0	29.8	31.4	29.4	23.3	16.5	7.2
	日最低	-17.8	-16.0	-14.2	-1.8	-1.1	5.6	13.9	14.2	6.0	2.7	-3.3	-16.3
降水量	合計	151.5	55.5	45.5	17.0	143.5	87.0	255.0	205.0	86.5	161.0	183.5	159.5
	日最大	27.5	12.5	9.5	15.0	33.5	21.0	69.0	59.5	19.5	27.5	31.0	27.5
	日最大 (1時間)	6.5	5.0	4.0	3.5	6.5	9.5	43.5	29.0	8.5	16.5	10.5	5.0
風速	平均	4.7	4.6	4.3	4.0	4.1	3.3	3.3	2.9	4.0	4.2	4.7	5.9
	日最大	17.0	15.3	15.2	9.9	11.7	9.8	19.1	11.0	11.4	15.2	13.7	13.4
	日最大 瞬間	24.3	23.9	23.9	15.1	18.0	15.9	31.3	16.5	19.1	23.6	20.5	20.3

※「最大風速」は10分間の平均風速の最大値、「最大瞬間風速」は瞬間風速の最大値です。

(単位:℃・mm・m/s)

－ 年別比較表 －



町の発展にご尽力感謝します

令和6年度の羽幌町功労・善行表彰

町では、羽幌町表彰条例に基づき、毎年、町の政治、経済、社会、教育、文化、その他各般にわたって町政の振興に寄与された方、また、公益のための寄附をされた個人や団体を表彰しています。

今年度は12月19日に役場で表彰式を行いました。

功労表彰 社会・歯科医師



米山 一夫 さん

羽幌町内の歯科診療機関である米山歯科医院院長として長きにわたり、歯科医療および歯科保健衛生の向上に尽力され、町民の歯の健康を支えてられました。

昭和63年4月からは町内小中学校の学校歯科医として、児童生徒の歯科保健事業に携わるなど、学校保健の推進に努められたほか、幼児健診においても歯科健診活動に従事され、幼児からの口腔保健の向上に大きく貢献されました。

また、羽幌町国民健康保険運営協議会委員をはじめとした、数多くの保健衛生に関する委員を歴任されるなど、長年にわたる献身的な活動により、町民から信頼の厚い歯科医師としてご活躍されています。

善行表彰 公益のための寄附

前川 富義 さん

令和5年11月8日、高等教育充実のため、多額の寄附をされました。寄附金は、前川富義奨学基金として積み立てられ、経済的な理由によって修学が困難な方のために活用されています。

善行表彰 公益のための寄附

金子 のり子 さん

令和5年10月23日、羽幌町まちづくり応援寄附金として多額の寄附をされ、地方自治の振興・発展に貢献されました。

善行表彰 公益のための寄附

工藤 美奈子 さん

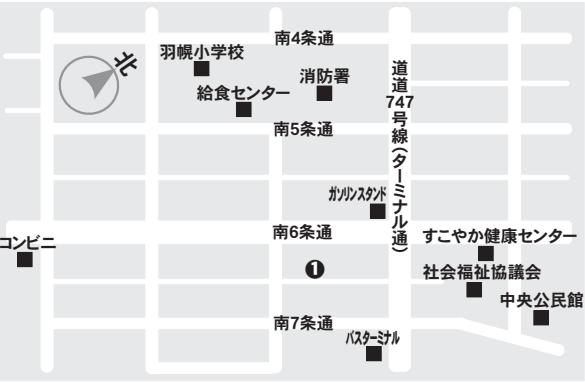
令和5年11月21日、羽幌町まちづくり応援寄附金として多額の寄附をされ、地方自治の振興・発展に貢献されました。

旧教職員住宅を売払います

町では次の旧教職員住宅の土地および建物を売払います。
購入を希望される方は、あらかじめ売払条件をご確認のうえ、お申込みください。

1 売払う土地・建物の情報

番号	区分	所在地番	地目	公簿面積		価 格	特記事項
①	土地	南6条4丁目24番1	宅地	238.53㎡ (約72.15坪)		285,000円	・境界標なし ・建ぺい率60％、容積率200％ ・建物未登記
	区分	物件名	構造	建築年	床面積		
	建物	旧教職員住宅(66号)	木造亜鉛2階建	昭和58年	77.46㎡ (約23.43坪)		
		旧教職員住宅物置(66号)	木造平屋建	不詳	6.48㎡ (約1.96坪)		



番号	区分	所在地番	地目	公簿面積		価 格	特記事項
②	土地	北4条4丁目8番	宅地	850.62㎡ (約257.31坪)		176,000円	・境界標あり ・敷地内地中に雨水管あり ・建ぺい率60％、容積率200％ ・建物未登記
	区分	物件名	構造	建築年	床面積		
	建物	旧教職員住宅(31号)	木造亜鉛 メッキ鋼板ぶき平屋建	昭和50年	63.18㎡ (約19.11坪)		
		旧教職員住宅(32号)	木造亜鉛 メッキ鋼板ぶき平屋建	昭和51年	63.18㎡ (約19.11坪)		
		旧教職員住宅物置(32号)	木造平屋建	不詳	4.5㎡ (約1.36坪)		
		旧教職員住宅(33号)	木造亜鉛 メッキ鋼板ぶき2階建	昭和56年	75.02㎡ (約22.69坪)		
		旧教職員住宅物置(33号)	木造平屋建	不詳	6.48㎡ (約1.96坪)		



事前に見学できます(予約制)

- 日 時 ・ 旧教職員住宅66号 令和7年3月19日(水) 10時00分～11時00分
・ 旧教職員住宅31～33号 令和7年3月21日(金) 10時00分～11時00分
※ 予約者がいない場合、開催しませんのでご注意ください
- 予約期限 令和7年3月14日(金)

予約先
財務課管財係 ☎ 68-7001(課直通)
電話またはこちらからご予約ください
⇒ 

2 申込みの条件

個人でも法人でも申込みができます。ただし、次の事項に該当する場合は、申込みをすることができません。

- (1) 羽幌町民ではない方または羽幌町内に事業所がない法人
- (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当する方
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団および同条第6号に規定する暴力団員
- (4) 町税及び使用料等(上下水道使用料含む)に滞納がある方

3 売払いの条件

- (1) 売払いから5年間は、他の方への所有権移転はできません
- (2) 境界標復元に係る費用は、買受者の負担とすること
- (3) 敷地内に雨水管が埋設されていることを容認すること ※ ②のみ

4 用途の制限

住宅用地以外での利用もできます。ただし、次の事項に該当する利用は禁止します。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の適用を受ける者または連合するものがその活動のために使用するなど公序良俗に反する用途に利用すること
- (2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項に規定する風俗営業および同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業その他これらに類する業の用途に利用すること
- (3) 騒音や悪臭、健康被害等、住民生活に悪影響を与える用途に利用すること

5 売払いの方法

- (1) 2名以上の申込みがあった場合は、抽選により買受予定者を決定します
- (2) 買受予定者決定後、売買契約を締結します
- (3) 売買契約締結後、売買代金を納めていただき、土地および建物の所有権を移転します

6 申込方法

役場財務課へ申込用紙を提出してください(郵送可、メール提出は不可)。
申込用紙は財務課に用意してあるほか、町ホームページからダウンロードできます。

7 申込期限

令和7年3月31日(月) 17時30分
※ 期限を過ぎた場合の申込みは無効です
※ 期限を過ぎても購入希望者がいない場合は随時申込みを受付けます

8 抽選会(2名以上申込みがあった場合)

日 時 令和7年4月8日(火) 17時00分

場 所 羽幌町役場

- ※ 原則、申込者本人の参加とします
- ※ 代理人が参加する場合は委任状を持参してください

📍 お問合せ

財務課管財係 ☎ 68-7001 (課直通)

市街地区で 町政懇談会を 開催しました

昨年11月14日に中央公民館で開催した町政懇談会のご意見、ご要望の一部（要旨）をご紹介します。

◆印は参加者の発言内容
▼印は町長はじめ、町の発言内容です。

（子ども発達支援センター「にじいろ」について）

◆お金をかけて建設しなくても、これから児童の人数が減っていくので、小学校でできるのではないのでしょうか。

▼当初はそのような考えを持っていましたが、療育と学校現場ではそぐわない部分があります。また、子どもの数は減っています。また、にじいろを利用する子どもの割合は横ばいの状態ですので、建設する決断に至りました。

◆発達障がいがある子どもが大人になって一般社会に入ると、かわいそうなぐらい閉鎖的になり、いじめに遭うという感じになります。一般社会の仕組みを学ぶには、同じ学級で友達を作って一緒に生活していくほうが自然にわかるのではないのでしょうか。

▼日中は学校で他の児童生徒と一緒にいますし、学校が終わった後、にじいろに来てもらい、個別の訓練や集団の中で生活するための療育を行っています。また、同じ場所であるといじめに繋がる恐れがあるため、別々にした方がよいという現場の意見等もあり、このような決断に至りました。

◆にじいろの建替期間中はどこで活動するのですか。

▼今の駐車場部分に新たな建物を建てて、その後、今の建物を解体する予定です。車は役場の駐車場を利用します。

（中央公民館について）

◆サークルのメンバーに80歳を超える方がおり、町民芸術祭等で舞台発表を行う際、舞台裏の階段に手すりが無く、周りで腕を抱えたりして何とか出入りしている状況です。手すりを付けることはできないでしょうか。

▼状況を確認して検討したいと思います。

◆2ヶ月程前にフリーWiFiが設置され利用できるようになったが、戸を開めると第1研修室や3階では利用できません。全館で利用できるようにしてほしいです。

▼今年は予算の範囲内で工事を実施しました。貴重なご意見をいただきましたので、今後検討していきます。

◆児童会館側の出入口のドアを自動ドアにできないでしょうか。

▼自動ドアは難しいが、ドアを軽くする方法があるようなので調べて検討します。

（観光について）

◆夏期間に観光客が集まるイベントを開催してほしいです。

▼かつては日本一の漁獲量ということで、甘えびをメインとした甘えびまつりを民間の実行委員会で開催してきましたが、最近は甘えびの漁獲量が非常に落ち込み、実施できていない状況が続いています。今年は夏まつり、秋まつり、パラフェスティバルを開催しましたが、観光協会とも相談しながら、町外から大勢の観光客が見込めるイベントを現在模索しています。また、天売・焼尻については、現在のネット社会に対応したWeb広告をイベント会社と検討しており、春までに実施して来年度の観光誘客に努めたいと思います。



◆夏まつり、秋まつりの内容はほとんど同じでした。パラフェスティバルは子どもたちはいましたが、食べるお店が少なく寂しかったです。何か人を集めるのもう少し変化があるものを期待します。

▼来年度に向け反省点を集約し、関係団体とも相談しながら改善していきたいと思っています。

◆サンセットビーチハウスがかなり古くなっています。この先どのように考えていますか。

▼今のところ支障が出ておらず、利用者からも意見が上がつていません。その都度確認し、改修を検討していきたいと思っています。

◆ホテル最上階で見晴らしが良いところに観光案内所があります。観光案内所は1階に設置するものであり、観光客はわざわざ上まで訪れないと思います。夕日が一番見えるとか、眺めが良いところをもっとPRして、昔のようにあそびでゆつくりお茶を飲んだりできるような場所に変わっていただきたいと思っています。



▼今の声を指定管理者に届け、相談しながらなるべくそうできるように検討します。

（ハートタウンはぼろについて）
◆衣料品店が閉店したことにより、羽幌町や近隣の町村で衣食住の衣の部分に困る方が大勢いると思います。テナントを誘致する等、町ではどのように考えていますか。

▼現在業者と交渉しており回答待ちの状況です。もう少し待っていただければと思います。

（商店街の街灯について）

◆設置されてから25年以上が過ぎ老朽化が進んでいます。このまま放っておくと大変費用がかかるかと心配しています。

それぞれの地区で状態が違います。うちらの商店街だけでも取り掛かろうと思いましたが、国道沿いに設置されているため簡単にはできないそうで、中々業者さんも引き受けていただけない状態が5、6年続いています。何とか知恵をお借りしたいです。

▼商工会を通して所有者の方々と今後の方針を含め、お話ししていきたいと思っています。

◆夜の羽幌の街はすごく暗い感じがします。例えば災害等があったときに大変だなと感じます。

▼機会を見て全体を把握するところから進めていきます。

（情報発信について）

◆イベント等の情報をスマホで見ることができますか。

▼現在は防災infoはぼろを通じて情報を発信しています。お持ちのスマホでアプリを入手していただくと、町からの様々な情報を受け取ることができます。また、今日の町からの説明テーマのひとつであったLINEでも情報を発信していますので、有効に活用していただければと思います。

（防災について）

◆災害時の備蓄はどうなっていますか。

▼役場や中央公民館、小中学校、両島それぞれに、アルファ米やパン等の非常食、防寒対策の毛布やストーブ等を計画的に備蓄しています。最低二、三日は避難できる量を確保できています。

◆災害時、特定の避難所に人が集中した場合どうなりますか。

▼避難所は、市街地区でいいますと中央公民館や羽幌小学校、羽幌中学校、羽幌高校、総合体育館等があります。町全体が避難の対象となれば別ですが、窮屈な場所にはなるかもしれません。

せんが、一定程度その場所での避難生活を送ることは可能であると思います。

（排雪について）

◆排雪が中々されず、シーズン内に1回来るかどうかになっています。いつ排雪が来るかわからないため、この場所は大体何月の上旬ぐらいに排雪が入る等、冬を乗り切る見通しのようなものがほしいです。いちいち電話するのではなく、デジタルですぐにわかる方法はありませんか。

▼排雪の日については、今回初めて防災infoはぼろを使って排雪予定日を周知しました。しかし、大雪になるとどうしても除雪を優先することになりますので、それが二、三日続くといちがずれ込みます。その辺りの細かい情報を周知できるかわかりませんが、排雪の実施予定日は周知していきたいと思っています。

↓お問合せ

地域振興課広報広聴係
☎6817013（課直通）



6 7 町内で北留萌消防組合消防署出初式が開催されました。式典では人員報告や表彰伝達等を行いました。

※ **6** は天売地区(1/5)、**7** は市街地区(1/7)

8 羽幌警察署で110番の日のイベントが開催されました。今年は闇バイトの注意喚起ポスターを作成した羽幌高校2年の池田 倅さんが一日警察署長に委嘱され、藤幼稚園や認定こども園まきの園児たち等に啓発活動を行いました。(1/15)

9 町民スキー場で「はぼろスノーフェスティバル」が開催されました。来場者はスキーやスノーボードのほか、動物のエサやり体験などで楽しい時間を過ごしていました。(1/26)

10 スノーフェスティバルと同時開催で「HABOROびゅーCUP」が行われました。各参加者がゲレンデに作られたジャンプ台で技を披露し、会場を盛り上げました。(1/26)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



1 中央公民館で二十歳の集いが開催され、年度内に二十歳を迎える43人が出席されました。式典の前には、久しぶりに会った友人たちと近況を報告しあったり、一緒に写真を撮っていました。

2 式典では、来賓や家族が見守る中、伊藤一輝さん(左)と澤田授夏さん(右)が出席者を代表して誓いの言葉を述べました。式典終了後も会場は終始和やかな雰囲気にも包まれていました。(1/7)

3 羽幌高校生が1年間「総合的な探究の時間」で地域探究をテーマに考えた提案を、町議会議場で町長たちに発表しました。提案に対して町側から様々な質問や助言があり、発表者たちは有意義な経験をされたようです。(1/23)

4 第51回羽幌町子ども百人一首大会が中央公民館で開催され、小・中学生混合3チームが総当たり戦による熱戦を繰り広げました。(1/25)

5 子育て支援センター「うさこちゃん遊びの広場」で節分の豆まきが行われました。先生たちがまいた落花生やお菓子を子どもたちが拾い、この日のために作った鬼の手提げバックにたくさん入れていました。(1/31)

子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種期間が条件付きで1年延長

文＝ 行町 真唯（保健師）

子宮頸がんワクチンの接種は一時的に積極的勧奨が控えてられていた期間があり、対象者の中には接種機会を逃してしまった方がいます。こうした方に公平な接種機会を確保するため、令和7年3月31日までを期限として無償で接種が受けられるキャッチアップ接種を行っていますが、昨年夏以降の大幅な需要増により、ワクチン接種を希望しても接種できない方がいたことから、経過措置としてその期間が令和8年3月31日まで延長されました。

令和7年3月末までに1回目の接種を終えていれば無償で接種を受けることができます。

なお、子宮頸がんワクチンは3回の接種が必要で、完了するまで6カ月以上かかりますので、計画的にスケジュールを立てましょう。



対 象 者 平成9年4月2日～平成21年4月1日に生まれた方のうち、令和4年4月1日～令和7年3月31日の期間に子宮頸がんワクチンを1回以上接種している方

※ 3回の接種が完了している方は対象外となります

接種場所 北海道立羽幌病院 婦人科外来

接種日等 毎週火曜日

※ 予約制のため希望日時に添えない場合がありますので、お早めにお申込みください

※ 町外医療機関での接種も可能です（希望される方はすこやか健康センターまでご連絡ください）

➡ 申込・お問合せ

すこやか健康センター内 健康支援課保健係 ☎ 62-6020

こちらからも申込できます ➡



キラキラ



掲載希望の3才くらいまでの
お子さんを募集中！

詳しくはお問い合わせください。

応募待ってるオロ！
QRコードから直接
申込みできるオロ！



地域振興課広報広聴係

☎ 0164-68-7013（課直通）

✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

各種証明の発行、マイナンバーカードの作成には 本人確認書類が必要です

● 書類1点で確認可能なもの（顔写真付きのもの）

免許証、マイナンバーカード、パスポート、在留カード、身体障害者手帳など

● 書類2点で確認が必要なもの

健康保険証、医療受給者証、年金手帳、年金証書、学生証など

※ 学生証は顔写真付きのものでも書類2点での本人確認が必要です

※ 印鑑証明書を代理人の方が請求する場合も代理人の方の本人確認が必要です



➡ お問合せ 町民課総合受付係 ☎ 68-7003（課直通）

中央公民館

図書室だより

books.

【開館時間】 10時00分～17時00分

【電話】 0164-62-1178 (中央公民館内)



◇◇◇ あたらしい本 ◇◇◇

一般書

スタジオジブリ全作品集 増補改訂版

講談社 編集、スタジオジブリ、新潮社 監修

孤城春たり 澤田 瞳子 著

サーペントの凱旋 となりのナースエイド

知念 実希人 著

大人の流儀12 またどこかで 伊集院 静 著

児童書

どれだけご存知？ 敬語

横沢 彰 文、たかい よしかず 絵

5分後に意外な結末ex クリムゾンに染まる宮殿

桃戸 ハル 編著、USI 絵

ぐうたら魔女ホーライまた来た！

柏葉 幸子 作、長田 恵子 絵

わけあうってたのしいね

ロジャー・ハーグリーフス 作、講談社 編、
サンリオ 著、斎藤 妙子 訳

◇◇◇ 今月のおすすめ図書 ◇◇◇



ふたりの窓の外

深沢 仁 著

水が汚れたらどうするの？

魚はどうやって繁殖させているの？

水族館の設備や川・沼・海などの生き物、

その飼育や繁殖方法などに対する20の

疑問に、写真をズーミング(拡大)しながら

わかりやすく答える。

自分を裏切った恋人ともうすぐ旅行に出かけるはずだった女、その恋人の代わりに旅に同行することを申し出た男。

見ず知らずだった男と一夜を過ごした女は…。四季それぞれに一度ずつしか会うことのなかったふたりの一年を描く。



ズーミング! 水族館

疑問を拡大していけば仕組が見えてくる!

小宮 輝之 監修、

アクアマリンふくしま、鴨川シーワールド 協力

図書室カレンダー

2月						
日	月	火	水	木	金	土
				13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

○印は「図書室がお休み」の日です

☆印は「あざらしおはなし会」の日です

※2月17日から21日まで蔵書点検のためお休みとなります

あざらしおはなし会

日時： 3月8日(土) 14時00分から

場所： 中央公民館2階ロビー(図書室横)

えほんをよんだり
おんがくをやるよ!
あそびにきてね!



あざらしおはなし会のボランティアを募集します

絵本を読んだり、歌あそびをしていただける方を募集します。

子どもや絵本が好きな方、一緒に参加してみませんか？

詳しくは社会教育課図書係(☎ 62-1178)にお問合せください。

けいさつミニ広報紙

ピッシリ山



サイバーセキュリティ月間実施中(2月1日～3月18日)

北海道警察では、期間中にサイバーセキュリティに関する普及や啓発活動を集中的に推進しています。

近年はスマートフォン等の普及に伴い、ネットバンキングに係る不正送金や偽サイトに係るフィッシング詐欺等、生活を脅かすサイバー犯罪が発生しています。

サイバー犯罪の被害にあわないように、次の対策を行いましょう。

- IDやパスワードは、自分自身でしっかり管理する
- パソコンやスマートフォンにウイルス対策ソフトをインストールする
- パソコンの基本ソフト(OS)やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく
- 身に覚えのないメールの添付ファイルやURLは開かない
- 不必要なアプリや信頼のおけないサイトからソフトウェアをダウンロードしない
- 定期的にバックアップデータを保存する
- オンラインショップでの買い物では、そのサイトが本物かどうか確認する

サイバーセキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫というわけではありません。複数の対策を併用して安全に利用しましょう。

フィッシング詐欺

サポート詐欺

ランサムウェア

ネットバンキング不正送金

詐欺中傷

北海道警察

サイバーセキュリティ月間

2月1日～3月18日

冬道での交通事故防止

この時期は気温の変化とともに、降雪などの影響により路面状況が悪化し、追突やスリップなどの冬型事故が多く発生します。車を運転する方は特に次の5点に注意し、事故の防止に努めましょう。

- ① スピードダウンと慎重な運転を心掛けましょう
- ② 時間に余裕を持った運転を心掛けましょう
- ③ 「急」のつく運転操作は危険なのでやめましょう
- ④ 交差点の死角に注意しましょう
- ⑤ 悪天候に注意しましょう

違法・迷惑駐車防止

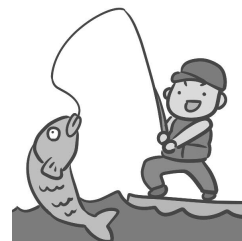
『ダメゼッタイ みんなが困る 迷惑駐車』

これを合い言葉にみなさんの協力で、違法駐車・迷惑駐車をなくしましょう。

釣り人の心得

2月から道北では、サクラマスのシーズンが始まりを迎えます。

釣り場等には、ゴミを捨てない、迷惑駐車は絶対にしないことを心掛けましょう。



お問合せ

羽幌警察署 ☎ 62-1110

北大通交番 ☎ 62-1569

羽幌警察署HP

<https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/haboro-syo/>



◎ 暴力団の追放！！「三ない運動+1」の推進

暴力団を

『利用しない！』
『恐れない！』
『金を出さない！』

+

『交際しない！』



パスポートの取扱いが変わります

令和7年3月24日(月)申請分からパスポートの取扱いが変わります。

変更点

① パスポートの形式変更

偽造、変造対策を大幅に強化した安全性の高いパスポートに形式が変わります。

なお、現在お持ちのパスポートは引き続きご使用できます。

② パスポートの受取までの日数の変更

パスポート作成場所の変更により、**受取までの日数が2週間程度から、3週間程度に延びます。**

③ オンライン申請の拡大

これまでパスポートの更新時のみだったオンライン申請が初めて申請する場合も可能になります。

町ホームページにも関連リンクを掲載しています



④ パスポート発行手数料の変更

変更前(令和7年3月23日まで)

旅券の種類	費用
10年用	16,000円
5年用	11,000円
5年用(12歳未満)	6,000円

変更後(令和7年3月24日から)

旅券の種類	費用	
	書類申請	オンライン申請
10年用	16,300円	15,900円
5年用	11,300円	10,900円
5年用(12歳未満)	6,300円	5,900円
残存有効期間同一(記載事項変更)	6,300円	5,900円

お問合せ

町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)



町民スキー場「びゅー」からのお知らせ

3月1日(土)から次のとおり開設時間が変更になります。
お間違えのないよう、ご来場ください。

月曜日 休場

火～金曜日 17時00分～21時00分 **(ナイターのみ開設)**

土・日曜日 13時00分～17時00分

お問合せ

町民スキー場「びゅー」 ☎ 62-6800

information

情報プラザ

立春が過ぎ、気温も少しずつ上昇してきます。

この時期の道路は滑りやすいので転倒しないようご注意ください。

今月はいちい大学の新入生募集など、

新年度に関する記事が多数ありますのでご確認ください。

おしらせ



体育施設を定期利用する団体は申込みを

令和7年5月から10月までの期間中に各体育施設の定期利用を希望する団体は、使用団体登録票を提出してください。(※令和6年度利用団体には個別にお知らせしています。)

体育施設

▶総合体育館(アリーナ・武道場・多目的室・研修室)

▶羽幌小学校体育館 ▶羽幌中学校体育館

▶スポーツ公園 ▶南町ゲートボール場

▶南町グラウンド ▶テニスコート

▶天売、焼尻 各小中学校体育館

提出期限 4月11日(金)

お問合せ・提出先

総合体育館内 社会教育課体育振興係 ☎ 62-6030



羽幌町福祉ハイヤー乗車券の利用について

町では、高齢者等の外出機会の確保のため町内在住の80歳以上の方および該当する障がいをお持ちの方を対象に福祉ハイヤー乗車券を交付しています。令和6年度の利用期限は3月31日までのためお早めにご利用ください。なお、令和7年度分については3月中に案内文を送付します。

(利用上の注意)

乗車券は本人乗車時のみ利用可能です。本人死亡後または町外転出後に乗車券の利用が確認される等の不正利用が判明したときは、乗車券および利用済料金の返還を求める場合がありますのでご注意ください。

お問合せ

福祉課社会福祉係 ☎ 68-7004(課直通)

相談



弁護士による出張無料法律相談会

旭川弁護士会では、弁護士が常駐していない市町村を会場に、毎月1回管内を巡回し相談会を開催しています。法律に関する相談がありましたらご利用ください。

対 象 者 羽幌町、留萌市、増毛町、小平町、苫前町、初山別村に住んでいる方

実施日・場所

実施日	実施自治体	実施場所
3月27日(木)	羽幌町	勤労青少年ホーム

相談時間 13時00分～16時00分（1枠30分）

相談内容 債務整理、離婚、相続、成年後見
民事・刑事事件など

申込方法 実施日前日までに、下記までお申込ください。

相 談 料 無料

主 催 旭川弁護士会

申込・お問合せ

福祉課社会福祉係 ☎ 68-7004（課直通）

こころの健康相談のご案内

留萌保健所では、毎月定例的に精神相談・思春期相談等を開催しています。

こころの問題でお悩みの方やご家族の方、支援に困っている関係者の方は、お気軽にご相談ください。相談料は無料です。秘密は厳守します。

内 容 精神相談

日 時 3月11日(火)15時00分～17時00分

※ **要事前予約**

※ 申込み順のため、希望日に予約できない場合があります

場 所 留萌保健所(留萌市)

担 当 医療法人社団萌仁会荻野病院
理事長 荻野 武裕 氏

次のようなご相談はありませんか？

- つらい気持ちや死にたい気持ちになる
- 眠れない、食欲がない、気分が沈むなどが続く
- 家族の飲酒問題やひきこもりなどで悩んでいる
- 身近な方を自死で亡くした など

予約・お問合せ

留萌保健所健康推進課健康支援係 ☎ 0164-42-8327

イベント・行事



令和6年度第2回羽幌町高齢者の集い 参加者募集

レクリエーションを通して、みなさんと一緒に体を動かしましょう。

開 催 日 2月28日(金)

場 所 中央公民館小ホール

日 程 9時30分 受付

10時10分 レクリエーション・昼食

15時00分 結果発表・閉会

※ 参加人数次第でレクリエーションの内容が変わります

対 象 者 町内在住の65歳以上の方

(定員を超えた場合は今年度はじめて参加される方を優先)

受付期間 2月17日(月)～ 20日(木)

定 員 40名

参 加 料 1,000 円(当日集金)

申込方法 参加される本人が受付期間中に羽幌町社会福祉協議会へお申し込みください。また、申込後に参加出来なくなった場合もご連絡ください。

申込・お問合せ 羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

募集



いちい大学の令和7年度新入生募集！

いちい大学は、羽幌町在住の60歳以上の方が、生きがいを見つけて充実した生活を過ごすための学習と交流の場です。あなたも入学してみませんか？

対 象 町内の60歳以上の方

授 業 料 無料（但し、学生自治会費など若干必要です）

申込期限 3月21日(金) まで

申込・お問合せ

中央公民館内 社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

自分が持っているスキルをみんなに伝えてみませんか？

社会教育課では成人講座などで習字やパン作りなどを教えられる方を探しています。自分が持っているスキルを伝えたい方、資格を持っている方を知っている方、ぜひご連絡ください。

連 絡 先

中央公民館内 社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

1月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から1月における各件数などのお知らせです。

交通事故情報

区 分	当 月
発生件数	2 件
死 者	0 人
負 傷 者	2 人

消防情報

区 分	当 月
救急出動件数	44 件
搬送人員	42 人
火災件数	0 件
損 害 額	0 円
死 者	0 人
負 傷 者	0 人

北留萌消防組合消防署からのお知らせ

ガソリンの取扱いに注意しましょう！

ガソリンを容器に入れて販売する場合、事業者は購入者および使用目的等を確認し、販売記録を作成することとされています。ガソリンを購入する際は、ご理解・ご協力をお願いします。

▶ガソリンを取り扱う時の注意事項

ガソリンを入れる容器

ガソリンを入れる容器は、一定の強度を有する金属製等の材質の容器を使用しなければなりません。



ガソリン
携行缶



灯油用
ポリタンク

灯油用ポリタンクは
静電気が滞留しやすく
非常に危険です！
絶対にガソリンを入
れないでください！！



購入するとき

セルフスタンドでは、利用者がガソリンを自動車等へ給油することは出来ませんが、自ら携行缶等に入れることは出来ません。

運ぶとき

容器はキャップをしっかりと閉め、注入口を上方向に向けて、落下、破損しないように積載してください。

保管するとき

ガソリンは、火災が発生すると延焼拡大する危険が極めて高いので、保管することは極力控えてください。

- ・ 火気のある場所、高温になることが予想される場所、直射日光のあたる場所は避けてください。
- ・ 一定以上の数量を保管する場合には、あらかじめ北留萌消防組合消防署へ届け出て、適切な方法で保管する必要があります。

取扱い方法をしっかり守り、火災を予防しましょう！！

お問合せ 北留萌消防組合消防署予防課 ☎ 62-1246

歳末たすけあい運動のお礼

昨年12月1日～12月31日の期間で実施しました歳末たすけあい運動街頭募金にご協力および募金されたみなさま、ありがとうございました。

寄せられた募金は、羽幌町内の低所得者世帯に義援金や福祉灯油として配分しました。また、今年度は新たな試みとして年越しそばも配付しました。

お問合せ

羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

冬期火災予防運動「2月15日～28日」

この運動は、住民一人ひとりが火災の恐ろしさを認識するとともに、出火の絶無と火災による死傷者の発生を未然に防止することを目的としています。

▶住宅火災 いのちを守る10のポイント！

4つの習慣

- ① 寝たばこは絶対にしない、させない
- ② ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- ③ こんろを使うときは、火のそばを離れない
- ④ コンセントは、ほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する
- ④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

▶住宅用火災警報器の点検・お手入れを忘れずに！

既存建物に対する住宅用火災警報器の設置は消防法で義務付けられています。

バッテリーは約10年で切れてしまいます。火災により命を失わないように今一度点検をお願いします。

- ・ 電池交換（交換できない機種は、本体を新しいものに取り換えてください）
- ・ 定期的な作動確認（点検ボタンを押す、またはひもを引く）

北海道立羽幌病院からのお知らせ【令和7年3月分外来診療体制】

総合診療医

総合診療医による診療			月		火		水		木		金		診療日
診療科	医師	予約	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	担当医	要	●		●		●		●		●		毎日
	当番医	不要	●		●	●	●		●	●	●		毎日
外科	当番医	不要				●				●			毎週火・木曜日
整形外科	担当医	要	●		●		●		●		●		毎日(処置・注射のない方)
	当番医	不要				●				●			毎週火・木曜日
＊ 急なケガなどの緊急の場合は上記診療日以外でもご相談ください													

専門外来

専門診療（出張医師等）			月		火		水		木		金		診療日
診療科	医師	予約	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
消化器内科	佐々尾医師	要							●				13日・27日
呼吸器内科	重原医師	要											当面の間、休診となります。 現在予約のある方は常勤医が代診します。
循環器内科	高橋医師	要					●						26日
総合診療科	木村医師	推奨							●				27日
フレイル外来	佐々尾医師	要	●										未定
整形外科	穴口医師	推奨						●					5日・12日・19日・26日
									●				6日・13日・27日
	覺田医師	推奨		●									10日・24日
	八島医師	推奨	●								●		7日・10日・14日・24日・28日
	引野医師	推奨	●										3日
小児科	渡部医師	要				●							11日・25日
	高橋医師	不要	●		●		●	●	●	●	●		井上医師診療日以外
小児科	井上医師	不要	●	●									3日・17日・31日
眼科	旭川医大医師	要			●								毎週火曜日
婦人科	金野医師	不要			●	●							毎週火曜日
耳鼻咽喉科	札幌医大医師	要					●						奇数週水曜日
泌尿器科	札幌医大医師	推奨							●				毎週木曜日
皮膚科	札幌医大医師	不要									●		毎週金曜日

＊ 受付時間

午前：8時00分～11時00分(泌尿器科のみ10時30分まで)
午後：13時30分～15時00分
(小児科 高橋医師のみ15時00分～16時00分)

＊ 人間ドック・健診等

検査内容等に応じて曜日が異なります。
ご希望の方はお気軽に病院までお問い合わせください。
電話受付時間：13時00分～17時00分

病院の診療に関する最新の情報は、病院ホームページや公式SNSで案内しています。ぜひフォローをお願いします。



X(旧ツイッター)



Instagram



フェイスブック



病院ホームページ

☎**お問い合わせ** 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060

健康



3月の急病診療当番医

道立羽幌病院については土・日曜日および祝日を含め、救急診療を行っています。

16日(日) 苫前クリニック(苫前町)
☎ 0164-64-9070



3月の保健・子育てカレンダー

町内の保健事業や子育て教室の日程です。

日程	事業	受付・実施時間	会場
13日(木)	乳幼児健診＊	12時30分	健康センター
25日(火)	乳幼児相談＊	13時00分	健康センター
毎週 火・金	うさこちゃん 遊びの広場★	9時30分	健康センター
3日(月)			
17日(月)	すくすく★	9時30分	健康センター
毎週水			
毎週木	あいあいサークル★	9時30分	健康センター

※ 27日(木) あいあいサークル、ごとうさ
28日(金) うさこちゃん遊びの広場、ごとうさ
31日(月) ごとうさ
についてはお休みとなります

お問合せ すこやか健康センター内

★子育て支援センター ☎ 62-1656

＊健康支援課保健係 ☎ 62-6020

「ごとうさ」開放中です！
(13時00分 ～ 16時00分)

子育て支援センター(すこやか健康センター内)には保育士が常駐しており、小学校入学前のお子さんと保護者を対象とした遊び場を開放しています。育児相談等も随時行っていますので、ぜひご利用ください。

＜お知らせ＞

「ごとうさに行きたいけど、小学生の兄弟がいるから行けない!」という方、乳幼児の弟妹が利用している場合は、一緒に小学生も入室可能です。
※ただし、保護者の同伴が必要です。



3月の定例相談

▶ 行政相談

行政に関することわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日 時 3月4日(火) 13時00分～15時00分

会 場 役場1階 記者室

お問合せ 町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)

▶ 年金相談

年金加入状況の確認、納付書や基礎年金番号通知書再交付申請手続きなど年金に係る相談を受け付けています。

相談には予約が必要です

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切る場合があります)

日 時 3月13日(木) 10時00分～16時00分
※ 12時00分～13時00分を除く

会 場 中央公民館

予約・お問合せ

日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211
自動音声案内 (① → ②)

▶ 障がい等に関する相談

相談支援専門員が、あなたの心配事や悩みなどを受け止め、解決する方法を一緒に考えます。必要に応じて、専門機関の紹介やアドバイスなども行います。みなさんが安心して生活できるようにお手伝いします。

相談料は無料です。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

日 時 3月15日(土) 10時00分 ～ 17時30分

※ **要事前予約**【相談日の前日まで】

会 場 中央公民館 第2研修室

連絡・お問合せ

NPO法人 ウェルアナザーデザイン ☎ 0164-56-1662



生活・法律・仕事相談会のご案内

自立相談支援事業所「るもい生活あんしんセンター」では、生活や仕事などでお困りの方を対象に相談を行っています。詳しくは下記の予約・お問合せ先までご連絡ください。

日 時 3月7日(金)・3月21日(金)

13時30分～15時20分 (1 枠50分)

※**要事前予約**

【相談日の前日 15時00分まで】

場 所 羽幌町勤労青少年ホーム 相談室

料 金 無料

予約・お問合せ

自立相談支援事業所「るもい生活あんしんセンター」
☎ 0164-56-1616

人のうごき

令和6年12月～令和7年1月中の掲載希望届出分

おたんじょう

相坂 遙人 ^{はると} くん	(圭介・志保)	北町
神永 皇磨 ^{こうま} くん	(武月・葉月)	栄町

おくやみ

樽谷 浩之 ^{さん}	77歳	港町
入江 龍彦 ^{さん}	80歳	幸町
堤 哲子 ^{さん}	86歳	栄町
宮川 英夫 ^{さん}	82歳	幸町
島 武光 ^{さん}	72歳	栄町
金谷 道雄 ^{さん}	88歳	港町
浦谷 サキ ^{さん}	95歳	栄町
更科 弘 ^{さん}	85歳	南2の3
角田 幸一 ^{さん}	86歳	幸町
伊藤 シメ ^{さん}	95歳	南町
高木 守 ^{さん}	80歳	幸町
村上 秋雄 ^{さん}	72歳	港町
森 正子 ^{さん}	95歳	栄町
梅田 久男 ^{さん}	75歳	幸町
金丸 るり子 ^{さん}	95歳	北2の1
岩佐 朋弥 ^{さん}	48歳	幸町
榊原 ふみ子 ^{さん}	82歳	南大通6
網野 敏美 ^{さん}	73歳	幸町
水上 和子 ^{さん}	90歳	南町
江下 未光 ^{さん}	75歳	栄町
有澤 薫 ^{さん}	69歳	幸町
伊藤 華子 ^{さん}	87歳	南5の4
阿部 富夫 ^{さん}	75歳	幸町



Dr. 佐々尾の健康カルテ

冬は外に出る機会が少なくなることもあり運動不足になりがちです。運動不足が続くと体が硬くなった気がする方も多いかもしれません。実は、体の柔らかさと認知症には関係があることをご存知でしょうか？

最近の研究では、体の柔軟性を高めることが認知機能の維持に役立つ可能性が示されています。特に、ストレッチやヨガのような柔軟性を向上させる運動が、脳の健康に良い影響を与えるとされています。つまり、柔軟な体が脳を助けると言えます。体を柔らかく保つと、全身の血流がスムーズになります。これは脳への酸素や栄養の供給を促進し、認知機能の低下を防ぐ一因となると考えられています。また、運動をすることで自律神経のバランスが整い、ストレスや不安が軽減されることも認知症予防に繋がると言われています。他のある研究では、高齢者が週に数回ヨガやストレッチを行うことで注意力や記憶力が向上したことが報告されています。さらに、これらの運動は前頭葉の働きを刺激し、脳の健康をサポートすることが期待されています。

朝起きた後、体をほぐす軽いストレッチを5分でも行うことで血流を促進できます。睡眠中は身体をほとんど動かさないで筋肉や関節が硬くなっています。体が冷えると筋肉の柔軟性が損なわれています。布団の上で構いませんので、足首をしっかり上下に動かせるようにしたり、足を開いて伸ばして前と左右それぞれに体を伸ばしてみましょう。朝の軽いストレッチは高齢者には転倒防止にもつながります。また股関節の可動域を広げることは、足のむくみ解消にもつながります。

それ以外におすすめの具体的なストレッチ方法ですが、

- ①太ももの裏や背中を伸ばす(手を床に向けてるように体を前屈みにする)、
 - ②脇腹を伸ばす(伸ばす脇腹の方の手を頭に当てて、反対側に体を傾ける)、
 - ③胸を開く(両手を後ろで組んで肩甲骨を寄せるように腕を伸ばす)など、
- 最近ではYouTubeなどの動画配信サイトにヨガやピラティスの動画がありますので、自宅でそれを見ながらやってみても良いかもしれません。ストレッチの消費カロリーは30分で60キロカロリー程度とされており、ウォーキングの半分程度ですが、なかなか出歩きにくい時期でも可能で、特別な道具や広いスペースも必要ありませんので、気軽に始めやすい運動かと思います。ぜひ日常に取り入れてみてはいかがでしょうか。

(北海道立羽幌病院 副院長 佐々尾 航 医師)

人口と世帯数(1月末)

人 口	5,932 人	(- 13)
男	2,872 人	(- 6)
女	3,060 人	(- 7)
世帯数	3,315 世帯	(- 2)
	() は前月比	

戸籍の届出について

戸籍の届出は休日にも対応しています。休日にお越しの際には連絡事項等がありますので、事前に町民課総合受付係までお電話ください。(☎ 68-7003)



広報はぼろ 令和7年2月号 No.740 発行 羽幌町 078-4198 北海道苫前郡羽幌町南町1番地1 編集 地域振興課
電話 0164(68)7013 FAX 0164(62)1219 メール c-kouhou@town.haboro.lg.jp ホームページ www.town.haboro.lg.jp